

「グローバル社会に対応する女性研究者支援」プロジェクト
<http://www.erp.sophia.ac.jp/Projects/wrsupport/>

NEWSLETTER

女性研究者支援について思うこと

理工学部長 早下 隆士



目次：

女性研究者支援について 思うこと	P1
あなたも学生メンターに なってみませんか？	P1
第2回キャリアアップ支援 コロキウム開催報告	P2
お知らせ 第3回キャリアアップ支援 コロキウム開催	P2
お知らせ 第3回男女共同参画セミナー 開催	P2
プチSocial Cafeに来ません か？	P2

2009年度に上智大学女性研究者支援プロジェクトが文部科学省より採択され1年間をかけて準備を進めてまいりましたが、事務局の体制が整い、本年度より、いよいよ活動を本格化させることになりました。

上智大学の女性研究者やその卵の学生達が最大限に力を発揮できるよう、育児支援、グローバル・メンター制度の実施、女性研究者の国際交流推進、英語論文作成支援、女性研究者のネットワーク構築とコモンスペース設置など環境整備を進め、特に女性研究者の比率の少ない理工学部の女性教員の数を2020年度までに15%に引き上げ、年度毎の女性研究者の新規採用比率を25%以上にすることを本プロジェクトの目標にしています。

このためには、男性が働く研究環境も少しずつ変えて行く必要があります。即ち、これまでの大学全体の研究環境を見直す意識啓発が重要な課題であり、新しい時代に即した上智大学ならではの研究者支援環境を整備して行くことが大切と考えています。出産と育児、仕事と家庭の両立、様々な会議業務の支援など、真に女性研究者が安心して活動できる環境を作り出すには、どうすればよいのか？その答えを見出すためにも本プロジェクトには是非参画頂き、皆様にも真剣に考えて頂きたいと思っています。

あなたも学生メンターになってみませんか？

本学の「グローバル社会に対応する女性研究者支援」事業のひとつであるメンター制度が始まり、6月30日にコモンスペースにおいて「メンター説明会」が開催されました。

本事業では、2つのメンターとして国内メンターとグローバルメンター、国内メンターには学生メンターと卒業生メンターを考え、最初に学生メンターから始動しました。

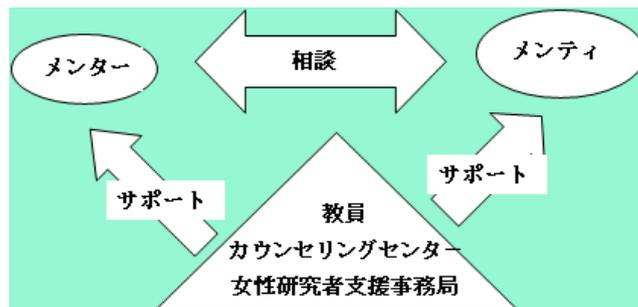
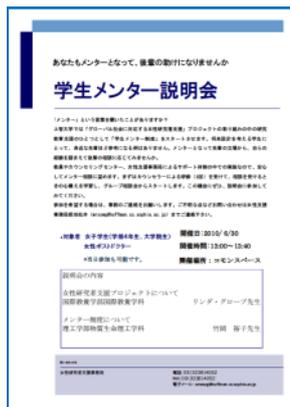
学生メンター制度とは、メンターとして学部4年生、大学院生の女子学生と女性のポスドクをメンターとし、下級生が相談できるものです。将来を考える学生にとって、身近な先輩ほど参考になります。あなたも是非、メンターとして、メンティとして参加してみませんか？

7月22日にはメンター講習会を実施します。少しでも興味が湧きましたら、女性研究者支援事務局に連絡、またはコモンスペースに来てくださいね。

メンターとは？

メンターという言葉は、ギリシャ神話に登場する人物（メントル）の名前を語源としています。メントルはトロイ戦争で有名なオデッセウス王の親友でその息子の教育を任されており、よき教育者、理解者、ロールモデル、後見人でした。

また、ヨーロッパに大学という高等教育が生まれたころには、学生を個人的に指導する役割を果たす教員のことをメンターと呼びました。このように、メンターとは同じ活動分野で人生を送る後輩にとって「職業人生の先達」という役割を果たす存在でした。（渡辺三枝子・平田史昭「メンタリング入門」2006日本経済新聞社）



メンター制度協力体制の組織図

第2回女子学生キャリアアップ支援コロキウムを開催しました。

2010年6月8日(火)に第2回女子学生キャリアアップ支援コロキウムが中央図書館L-821会議室で行われ、11名の理工学部女子学生が参加しました。理工学部OGである高木朋子氏(株式会社IHI)を迎え、“企業で働く女性エンジニア働く側の現状と企業の取り組み”と題して、ご自身が携わる薄膜シリコン太陽電池製造用装置の開発業務、企業における女性研究者・技術者の実態、女性支援の制度等について講演が行われました。講演の最後に、女性には女性ならではの強みがあり、その特性を生かしながら、自分自身が好きなこと(研究など)を就職後も継続していけば、どんな環境でも大丈夫だと思って自信を持って欲しいと女子学生にエールを送って下さいました。その後、学生とのフリートークでは、高木氏の学生時代の思い出、進路選択の経緯、働きながら工学博士を取得した理由などへの質問に丁寧に答えていただきました。学生からは、「女性目線で技術系の就職の話が聞けてよかった」、「企業の実際の女性支援制度を知ることができた」等の感想が寄せられました。



写真:講演後、学生とのフリートークを行う高木氏

EVENT お知らせ

第3回 女子学生キャリアアップ支援コロキウム開催

第3回は、化学科卒業のお二人からお話をさせていただきます。同じように大学で学び、現在はそれぞれ調査部門、研究部門でご活躍中のお二人。それぞれの立場から、どのようなお話が聞けるのでしょうか？

日時:2010年7月13日(火)、15:15~16:30 (講演:各20分 フリートーク:30分)

場所:中央図書館L-914

講演者:折原 さゆり 氏(株式会社 三菱化学テクノロジーサーチ 調査コンサルティング部門 1部)
井上 志磨子 氏(ライオン株式会社入社 オーラルケア研究所)

タイトル:私流 化学と仕事と子育て



第3回 男女共同参画セミナー開催

本セミナーは、全教職員を対象とし、男性と女性が共に最大限の能力を發揮できる職場作りを目指した勉強会です。中世の女性史の観点から女性像について問い直し、現代の私たちの生活を考えていきます。

日時:2010年7月30日(金)、15:30~16:30

場所:12号館2階 12-201

講演者:田端 泰子 先生(京都橘大学 特任教授 (前学長))

タイトル:日本中世、女性の社会参加

プチSocial Cafeに来ませんか？

お茶を飲みながら、先生も交えておしゃべりしませんか？ 7月は、物質生命理工学科の藤田正博先生がいらっしやり、海外での研究生生活のを中心にお話して下さる予定です。普段はなかなかできない質問も気軽にできるチャンスなので、ざっくばらんにおしゃべりをして来ませんか？

日時:7月14日(水) 11:30~15:30

場所:コモンスペース(10-315号室)

編集後記

7月は、コロキウム、男女共同参画セミナーなど、意識啓発イベントがあります。貴重なお話を聞くことができる機会ですので、皆様のご参加をお待ちしています！本プロジェクトについて、ご意見や話題などありましたら、事務局までお寄せください。

問い合わせ・連絡先:

上智大学女性研究者支援事務局

102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

場所:10号館3階315室

電話:03-3238-4052

mail: wrsswg@hoffman.cc.ac.jp

http://www.erp.sophia.ac.jp/Projects/wrssupport



☆入退室自由
☆お弁当持ち込みOK